

日本キリスト教会信仰の告白（口語文）

わたしたちが主とあがめる神のひとり子イエス・キリストは、真の神であり真の人です。主は、神の永遠の計画にしたがい、人となって、人類の罪のため十字架にかかり、完全な犠牲をささげて贖いをなすとげ、復活して永遠のいのちの保証を与え、救いの完成される日までわたしたちのために執り成してください。

神に選ばれてこの救いの御業を信じる人はみな、キリストにあつて義と認められ、功績なしに罪を赦され、神の子とされます。また、父と子とともにあがめられ礼拝される聖霊は、信じる人を聖化し、御心を行わせてくださいます。この三位一体なる神の恵みによらなければ、人は罪のうちに死んでいて、神の国に入ることはできません。

旧・新約聖書は神の言であり、そのなかで語っておられる聖霊は、主イエス・キリストを顕らかに示し、信仰と生活との誤りのない審判者です。

教会はキリストのからだ、神に召された世々の聖徒の交わりであつて、主の委託により正しく御言を宣べ伝え、聖礼典を行い、信徒を訓練し、終わりの日に備えつつ、主が来られるのを待ち望みます。

古代の教会は、聖書によって次のように信仰を告白しました。わたしたちもまた、使徒的信仰の伝統にしたがい、讚美と感謝とをもってこれを共に告白します。

〈以下、使徒信条〉

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・

キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、
願わくは御名をあがめさせたまえ。
御国をきたらせたまえ。
御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、
我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救い出されたまえ。
国とちからと栄とは、
限りなく汝のものなればなり。アーメン

- ・礼拝 毎日曜 午前10：10より
- ・日曜学校 毎日曜 午前 9：30より
- ・祈り会 毎水曜 午前10：30より
午後 6：30より

*「キリスト教信仰Q&A」・「聖書を読み信仰を語る会」・「キリスト教会の歴史」、御希望により随時開始します。*高校生以上の集い・サマリア会・女性会、どなたでも御参加いただけます。
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週報

2020. 10. 11.

あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリア全土で、また、地の果てに至るまで、わたしの証人となる。

(使徒言行録 1：8)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15

電話・FAX (011) 811-6838

振替 02790-7-9082

Eメール toyohirachurch@jcom.home.ne.jp

HP <https://www.ccjtoyohira.com/>

北海道中会ホームページ <http://nikki-hokkaido.net/>

2020年10月11日 No.41
聖霊降臨日第20主日

招きの言葉：ミカ6：8

人よ、何が善であり、主が何を前にお求めておられるかは、お前に告げられている。正義を行い、慈しみを愛し、へりくだって神と共に歩むこと、これである。

讃 詠 I-545 (前奏+全曲)

悔い改めの言葉：ヨハネ13：34～35

あなたがたに新しい掟を与える。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。互いに愛し合うならば、それによってあなたがたがわたしの弟子であることを、皆が知るようになる。

聖 書 使徒言行録4：15～22 (新p219)

祈 り 説 教 「どこに立つのか」

牧師 稲生義裕

讃美歌 I-187 (前奏+1節)

献 金 (奉仕者による祈りは省略)

主の祈り

頌 栄 I-540 (前奏+全曲)

祝 禱

アーメン三唱 (奏楽)

後 奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙禱を)

司 式 大塚玲子 奏 楽 ハートマン純子
当 番 大和田望

着座のままでの礼拝参加も、差し支えありません

《2020年度主題》

『他者と共に、他者のために～食でつながる心と命～』
聖書 使徒言行録2：43～47

きょうの集会・礼拝前9:15 受付準備 (清掃はなし)
礼拝後 ・高校生以上の集い
14:00 札幌手稲前田伝道所主日礼拝 (牧師出張)

今週の集会

- ・12日(月)11:00 キリスト教信仰Q&A
- ・14日(水)10:30 祈り会Ⅰ 18:30 祈り会Ⅱ
- ・15日(木)18:30 「コロナと外国人」Zoomで学習会
- ・16日(金)とよひら食堂は閉鎖
11:15～外国人留学生・路上への運搬配布
11:30 バプテスト札幌・聖公会札幌への運搬
12:30～教会前での弁当配布

今週の牧師の予定 (上記以外)

- ・12日(月)10:15 絵手紙G・15:00 不要品交換会対応
- ・13日(火)9:30 ファミリーホーム行政監査(年一度)
16:00 来客
- ・14日(水)8:30 エンパイア西支店礼拝奉仕
- ・15日(木)10:30 札幌市里親会理事会 12:00 里親会組織再編部会 14:30 製麺所・食材待ち受け他
- ・16日(金)9:00 弁当準備
- ・17日(土)12:30 「缶詰DE コロナ支援計画」相談

次主日の予告 (2020年10月18日)

礼 拝 聖霊降臨日第21主日
聖 書 使徒言行録4：15～22 (新p219)
説 教 「天と地と海を治める秩序」牧師稲生義裕
讃美歌 I-545, 79, 205, 541
司 式 大塚玲子 奏 楽 川名祐紀子
当 番 秋葉康子・小熊真喜子
礼拝後・秋の大掃除(WAXがけ有)・畑の収穫作業

報 告

- ・4日の礼拝 出席30名、子0、陪餐29(ライブ配信)

献金 20,610円・高校生以上の集い:3名
聖書素読の会:休会

- ・7日(水)祈り会Ⅰ:3名 祈り会Ⅱ:1名
- ・9日(金)とよひら食堂:110食(教会前36、外国他54食・ボラ8名5食) テレビ塔下15食

お知らせ

*先週金曜日10月9日より、聖公会札幌キリスト教会が北大外国人留学生らに弁当を手渡すための拠点としてスタートした初日、12時には10食が留学生の手元に、更に10食を急遽追加する状況でした。札幌バプテスト教会でも、追加を2度行い計27食が手渡されました。コロナ禍にあって食に事欠く方々に届ける方法が少しずつ探り当てられつつあります。多くの方々の祈りと行動が積み重ねられています。

*Zoomを使った集いが催されます。

・10月16日(金)18:30～オンライン学習会「コロナと外国人住民」

- ①「コロナ禍でさらに差別される人々～難民・移民支援基金から」講師：佐藤信行さん(在日韓国人問題研究所所長)
- ②「北海道の留学生や技能実習生たちの状況」講師：西千津さん(カトリック札幌司教区難民移住移動者委員会スタッフ)

会場は5か所。札幌では聖公会札幌キリスト教会(北8西6)と札幌司教区カトリックセンター(北1東6)。当教会でもオンライン視聴できるようにします。参加ご希望の方は牧師まで。

主催：日本基督教団北海教区 共催：北海道外き連
*次主日18日、礼拝後に秋の大掃除・畑(薩摩芋・落花生・大豆)の収穫をいたします。感謝をもって、楽しみましょう。畑に入る身支度をお願いいたします。なお、毎年11月第1主日恒例の餅つき・芋掘りは、コロナ状況下で実施を断念をいたします。

*10月25日礼拝後、火災を想定した避難訓練実施。

11月15日礼拝後、2020 平和集会。高校生平和大使をお二人お招きします。短時間の催しです。